

平成29年度 貝塚市連結財務書類【概要版】

資金収支計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位:百万円)

期首資金残高	3,893
(平成28年度末)	
当期(平成28年度)収支	1,142
1 業務活動収支	} 省略
2 投資活動収支	
3 財務活動収支	
当期(平成28年度)歳計外収支	20
期末資金残高	
(平成29年度末)	5,055

行政コスト計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位:百万円)

純経常行政コスト		53,540
1 経常費用		65,942
① 業務費用	業務に必要な人件費や物件費、支払利息、各種引当金の繰入等の費用	26,076
② 移転費用	補助金やその他の費用など	39,866
2 経常収益	使用料及び手数料、その他経常経費のみに充当する収入	12,402
臨時行政コスト		205
1 臨時損失	災害復旧費、固定資産除売却損やその他臨時的な費用	208
2 臨時利益	資産売却益やその他臨時的な収益	3
純行政コスト		53,745
経常行政コストと臨時行政コストの合計		

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(单位:百万円)

資産の部 (市が保有する資産)	負債の部 (将来世代の負担額)
資産合計 109,182	負債合計 51,196
1 固定資産 100,867	1 固定負債 44,517 平成31年度以降に支払わなければならない債務
① 有形固定資産 97,761 道路、公園、学校など具体的な形のある固定資産	
② 無形固定資産 306 ソフトウェア、電話加入権等の具体的な形のない固定資産	2 流動負債 66,799 平成30年度に支払わなければならない債務
③ 投資等 2,800 文化振興事業団などの団体への出資金や、基金、長期延滞債権など	
2 流動資産 8,315 現金・預金、財政調整基金、市税等の未収金など	純資産の部 (現在までの世代の負担額)
内 資金残高 5,055	純資産合計 57,986

純資産変動計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位:百万円)

期首純資産残高		58,774
(平成28年度末)		
当期(平成29年度)変動高		△ 788
1	純行政コスト	△ 53,745
2	財源調達	53,381
	税収や国府等補助金など	
3	その他変動	△ 424
	有形固定資産や貸付金・基金等の増減及び資産評価差額、無償所管換	
期末純資産残高		57,986
(平成29年度末)		

- 本財務書類については、平成28年度より統一した基準に基づき作成しています。
- 表中金額については、各表間の整合性を調整しているため、本表四捨五入と一致しない場合があります。